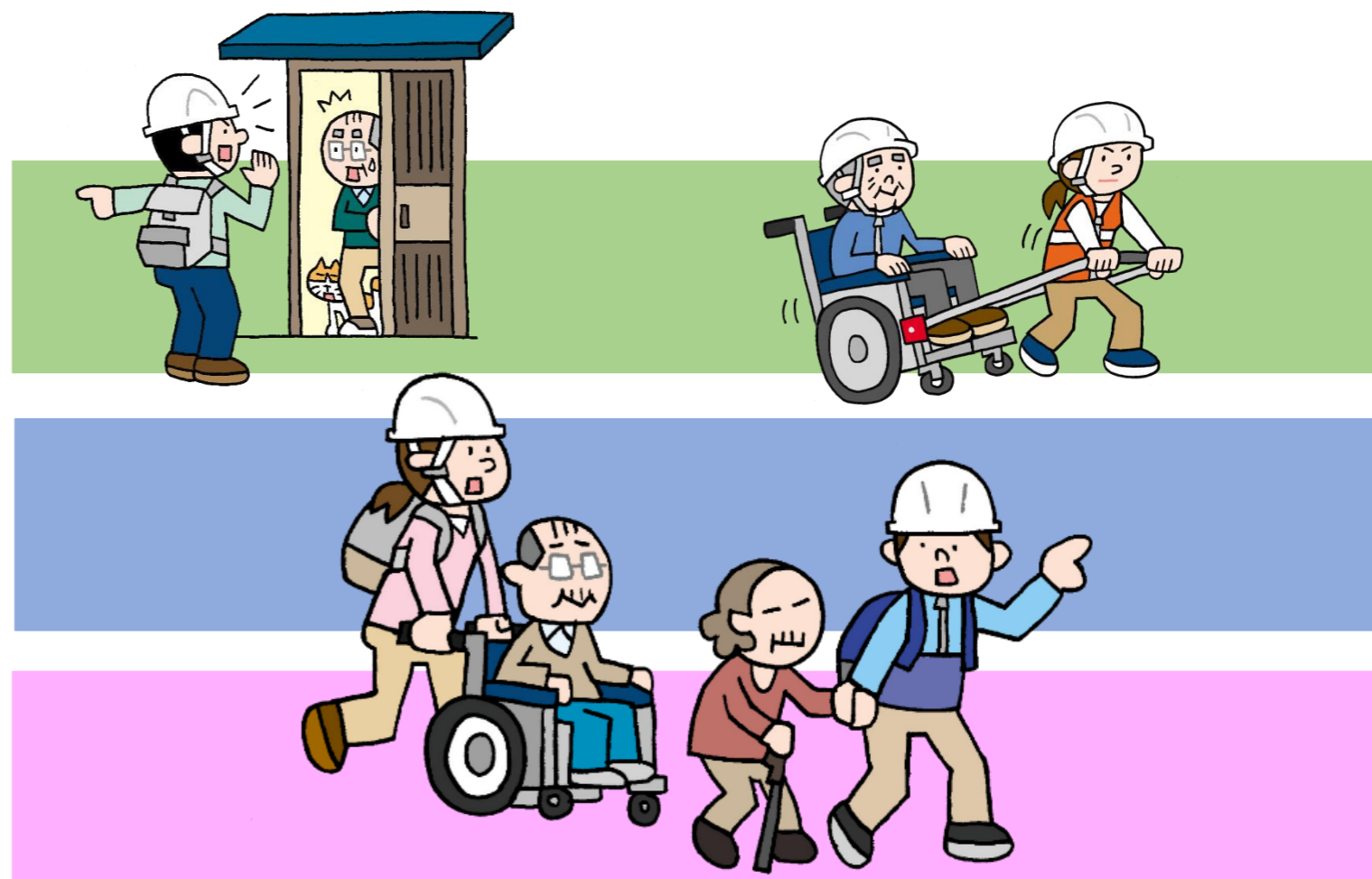




自力での避難が困難な方の
災害時の避難行動・避難支援を考える

個別避難計画作成マニュアル



岡山県危機管理課

〒700-8570 岡山市北区内山下二丁目4番6号

TEL : 086-226-7562 FAX : 086-225-4559

作成日 : 令和6年3月

岡山県

災害時に自力で避難することが困難な方が、支援を求めています。
避難支援に向けて皆さんの力をお貸してください。

本マニュアルは、高齢者や障害のある方など、災害時に自力で避難することが困難な避難行動要支援者の避難を支援するための計画の作成方法をまとめたものです。

甚大な被害が生じ、要支援者の方が多数亡くなられた平成30年7月豪雨災害をはじめ、過去の災害からも明らかであるように、災害発生直後には、行政機関は災害特有のさまざまな対応に追われ、要支援者一人ひとりの安否確認や避難誘導などまで手が回らないことがあります。

そうしたときに大切になってくるのが「地域の力」です。災害時に地域住民が主体となり要支援者を支援していただけるよう、要支援者本人は日頃から「自助」として備えを進めていただくことはもとより、顔の見える関係性による「共助」の仕組みを生かした円滑で迅速な避難支援に向けた体制づくりが重要です。

本マニュアルには、令和元年度から4年度にかけて、地区防災計画等作成モデル事業を実施し、モデル地区の計画作成の支援を通じて得られた知見やノウハウをまとめています。ぜひ、本書を手に取り参考にしていただきながら、地域住民の方々と話し合ってください、できるところから始めてみましょう。要支援者の支援体制づくりには皆さんの力が必要です。ぜひ、力をお貸してください。



令和6年
岡山県

個別避難計画の作成に向けて(お願い)

- 災害時は、自分の命は自分で守る(自助)ことが基本になりますが、地域には自力では避難できない高齢者や障害のある方も暮らしています。そのような方に対しては、地域のことをよく知っている皆さんによる支援や協力(共助)が欠かせません。
- 災害時に支援をする側とされる側が、あらかじめ、顔見知りの関係になっていなければ、いざというときの支援は困難です。個別避難計画の作成は、あいさつや声かけなどによる、日頃からの関係づくりの延長線上にあるものですが、その多くはすでに取り組みされています。
- 個別避難計画の作成に向けて、まずは、日頃から行っていることを整理してみませんか。
- あいさつや声かけ、見守りにより、要支援者本人の生活実態に変わりがないか、困りごとがないかなど、まずは、皆さんが無理のない範囲で、できるところから始めてみてください。

